

令和 5 年度 第 3 回磐田市男女共同参画審議会 摘録

日 時	令和 6 年 2 月 8 日(木) 午前 9 時 30 分～午前 11 時 30 分
場 所	磐田市役所本庁舎4階 大会議室
出席委員	委員 9 名 鈴木 まり子、永野 涼子、佐野 恵三、藤森 新五、久永 公子、桐畑 りか、杉浦 直、夏目 裕子、西藤 正江、 ※敬称略
事務局	ダイバーシティ推進室長、担当 2 名

[会議概要摘録]

1 開会

2 挨拶

3 報告事項

(1) 磐田市男女共同参画講演会について

資料 1

- ・参加者同士が感想を言い合うなど話す時間を設けると、学んだことがもう少し参加者同士の話し合いの中で浸透していく。

(2) 男女の視点の防災ワークショップについて

資料 2

(3) 学習交流センターでの多様性啓発について

資料 3

- ・啓発方法として、デジタルサイネージなどの手法もある。
- ・学習コーナーの仕切り板を活用した啓発など、ふと勉強の合間に視線を向けるような場所に貼ると良いと思う。

4 協議事項

(1) 男女共同参画プランの重点施策における必要な取組について

資料 4

(2) 次年度の計画に向けた各課での必要な取組について

資料 5

(1)(2)についてワークショップ形式で各委員から意見を募った。

○講演会の活用

- ・セミナー後の交流会をやる、アンケートに次につながる項目を入れる。

・講演会の案内チラシの裏を繋がることに利用する。

○性別による固定的役割分担

・男性が料理・子守り、女性がテント・火起こしをやってもらうなど、互いの大変さを知る機会を作る。

○自治会の女性が参加するハードルが高い

・役割を細分化し、やる業務を明確化し女性でも引き受けやすくする。

⇒これらの意見を参考に次年度の市の事業に取り組んでいく。

5 連絡事項

6 閉会